

1 市長の政治姿勢について

(1) 有事関連三法と平和の問題について

ア 有事関連三法は憲法第9条に反すると思うがどうか

イ 自治体の長として、アメリカの引き起こす戦争に、職員、医師、看護師、市民などは動員の役割を負うと考えているのか

ウ 秋田港へのイージス艦の入港は、本質的に軍事利用につながるものとして、県に反対を申し入れるべきではないか

(2) 地方財政改革について

ア 国庫補助負担金の削減は、本市ではどのくらいの金額になるのか、また、削減は住民の福祉と教育の後退に直結するのではないか

イ 地方交付税の本来の機能を堅持するよう政府に申し入れるべきと思うがどうか

ウ 地方財政の確立の財源は、むだな大型公共事業、軍事費、銀行への税金投入など根本から見直し、国民への増税で対応することのないよう政府に申し入れるべきと思うがどうか

2 市町合併について

(1) 合併した場合の新市の建設計画や財政のシミュレーションなど正確な情報を示し、広く市民に議論の場と時間を保証し、市民がその上で判断できるようにすべきと思うがどうか

(2) 本市における「行財政の効率化」は、「市民サービスの切り捨て」や「組織等の合理化」を進めることになると思うがどうか

3 介護保険と高齢者福祉施策について

(1) 全高齢者の実態調査について

ア 要介護認定の有無にかかわらず、介護サービスの未利用者の実態を調査すべきと思うがどうか

- イ 介護報酬の改訂によって、在宅サービス、施設サービスの利用にどのような影響が生じているのかなど調査すべきと思うがどうか
- (2) 生活保護基準以下の収入の世帯には、市独自の保険料の減免を行うべきと思うがどうか
- (3) 特別養護老人ホームの入所基準の変更について、市民への周知をどう図っていくのか、また、施設整備を進めていく必要があると思うがどうか
- (4) 市民がボランティアで行っている生きがいミニ・デイサービスに対し、支援策を検討すべきと思うがどうか

#### 4 国民健康保険の問題について

- (1) 生活困窮者は「特別の事情」と認め、資格証明書の発行はやめるべきと思うがどうか
- (2) 資格証明書が交付されている世帯の受診状況や、生活の実態を把握すべきと思うがどうか
- (3) 生活保護基準以下の世帯は、国保税を全額減免すべきと思うがどうか、また、収納率を向上させるため、減免制度の周知を図り、収納率の低下に伴う国の補助金の減額分を軽減させるべきと思うがどうか

#### 5 秋田中央道路の建設について

- (1) 建設計画時の交通需要予測について
- ア 計画時には本市は秋田県全体に比べて人口増加率が高く、自動車保有、発生集中量とも高い伸びで推移するとしていたが、当初の予測どおりとなっているのか
- イ 秋田自動車道中央インターチェンジの出入交通量の推移は減少ないし停滞しているのではないか
- ウ 秋田駅東西間の交通量は、増加するよりも減少または停滞傾向にあり、むしろ混雑度は、最近、緩和されてきているのではないか
- (2) 秋田中央道路建設に伴う県・市の債務返済のための償還は何年まで

続き、その額は元利合わせて幾らになるのか

- (3) 県・市の財政状況は、一層の困難が予想されており、秋田中央道路の建設の中止、見直しを県に求めるべきと思うかどうか

## 6 住宅施策について

- (1) 市営住宅の整備、修繕について

ア 入居希望の実態に即し、市営住宅の建設を進めていくべきと思うかどうか

イ 市営住宅の必要戸数が整備されるまで、緊急避難的に民間住宅の借り上げを行い、市民の要求にこたえるべきと思うかどうか

ウ 長期入居のため修繕が必要な建具等の消耗品については、費用の一定割合を市が負担することを検討すべきと思うかどうか

- (2) 民間の木造住宅について「耐震診断」を市が行えるよう技術者を養成すべきではないか、また、当面、委託を含め「耐震診断」を市が実施するよう検討すべきではないか

## 7 S A R S (重症急性呼吸器症候群)の対応について

- (1) 初期診療を行う医療機関の受け入れ体制が整っているのか

## 8 秋田ソウル便観光利用促進緊急対策事業について

- (1) 秋田ソウル便の利用分析、検討を行った上で必要な対策を講じるべきと思うかどうか